

# 幾何公差 (世界に通用する図面読図と測定技術)

会場：静岡県立沼津技術専門校・沼津工業技術支援センター

## ◎ 研修概要

STEP1	幾何公差（入門編）	募集	5名
期 間	令和元年9月5日(木)、6日(金) 2日間12時間		
対 象	<ul style="list-style-type: none"> <li>幾何公差及び三次元測定機を学びたい方</li> <li>設計はもちろん、機械加工、生産技術、品質管理、測定検査等に携わる方</li> </ul>		
受講料	¥2,160（開講日に現金でお支払い下さい。）		
訓練内容	<p>①寸法公差と幾何公差の独立の原則、包絡の条件、最大実体公差を理解するために、データム、基準寸法、幾何公差（平面度、直角度、真円度、平行度、位置度、振れなど）の表記とその定義を学ぶ。</p> <p>②三次元測定機で製品（複数の穴を持つ）の測定を行って得た測定データと図面で指示されている幾何公差との検証を行う。</p> <p>（2日目の会場は、沼津工業技術支援センター）</p>		

STEP2	幾何公差（実践活用編）	募集	5名
期 間	令和元年9月19日(木)、20日(金) 2日間12時間		
対 象	<ul style="list-style-type: none"> <li>幾何公差への理解を深め、高精度なものづくりを目指す方</li> <li>設計はもちろん、機械加工、生産技術、品質管理、測定検査等に携わる方</li> </ul>		
受講料	¥2,160（開講日に現金でお支払い下さい。）		
訓練内容	<p>①機械部品の代表的な形状（軸形体と角形体）の図面表記（寸法公差、幾何公差、表面粗さ）について学ぶ。</p> <p>②その図面を検査する機能ゲージの設計について学ぶ。</p> <p>③図面に表記される寸法公差、幾何公差を評価するための測定機（三次元測定機、真円度測定機、表面粗さ測定機）の原理と測定に関するルールについて学ぶ。</p> <p>④各種測定機による測定実習で、上記学習の理解を深める。</p> <p>（2日目の会場は、沼津工業技術支援センター）</p>		

## ◎ 申込

申込方法	<p>①電子申請による申込方法 沼津技術専門校のホームページ、在職者訓練の項目から当コースの電子申請欄の申込をクリックし、必要事項を入力し申し込んでください。</p> <p>②裏面の申込書によるFAX申込方法 募集締切日（必着）までに必要事項をご記入の上FAX送信してください。</p>
受付期間	<p>STEP1： 令和元年 6月1日 から 8月22日まで</p> <p>STEP2： 令和元年 6月1日 から 9月 5日まで</p>
受講決定	開講日の概ね2週間前に通知します。（定員を超えた場合は先着順となります。）

## お問い合わせ

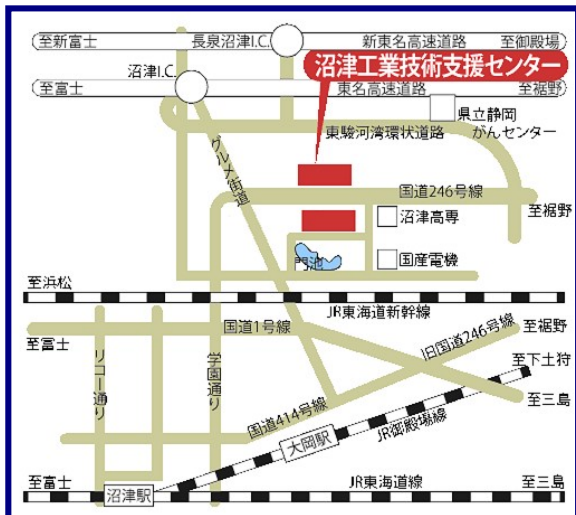
静岡県立沼津技術専門校（沼津テクノカレッジ）  
〒410-0022 沼津市大岡 4044-24  
TEL：055-925-1071 FAX：055-925-1115

# 受講申込書

沼津技術専門校 訓練課 行 (FAX:055-925-1115)

平成 年 月 日

受講希望コース <b>推奨：セット受講</b> 受講コースに ○を記入	<STEP1> 幾何公差 (入門編) 9/5、9/6の2日間(12h)		<STEP2> 幾何公差 (実践活用編) 9/19、20の2日間(12h)	
	会社名		TEL :	
所在地		FAX :		
申込責任者	所属 役職	ふりがな 氏名		
参加者①	ふりがな 氏名		男・女	
生年月日	昭和・平成 年 月 日	本人連絡先 (携帯電話)		
参加者自宅住所	(〒 - )			
参加者②	ふりがな 氏名		男・女	
生年月日	昭和・平成 年 月 日	本人連絡先 (携帯電話)		
参加者自宅住所	(〒 - )			



**主会場** 静岡県立沼津技術専門校  
 〒410-0022 沼津市大岡 4044-24  
 TEL 055-925-1071  
 FAX 055-925-1115  
<http://www.numazu-vtc.ac.jp>

**申込方法** 受講申込書に必要な事項を記入し、  
 FAX 又は郵送にて申し込んで下さい。  
 当校 HP から電子申請もできます。  
 ※ 応募者が少ない場合は、訓練が中止となる場合があります。